

2013年度第3回(第13回)
プロセス化学東四国フォーラムセミナー

1. 「反応媒体に着目する鉄触媒反応の開発」
伊藤敏幸 先生 (鳥取大学院・工学)

2. 「Grignard 試薬を凌駕する ?

ストロンチウム反応剤の開発」

三好徳和 先生 (幹事：徳島大学・総合科学)

日時：2014年1月11日(土)14時~16時15分

場所：徳島大学工業会館メモリアルホール(常三島キャンパス)

<http://www.tokushima-u.ac.jp/campusmap/josanjima/>

「日本プロセス化学会東四国フォーラム」第13回(本年度第3回)セミナーを開催いたします。多くの大学院生、学部学生ならびに企業の研究者のご来聴を歓迎します。講演会の後、講師の先生とフォーラム幹事を交えた懇親会(16時30分~18時：多目的室、一般1000円、学生500円)を行ないます。奮ってご参加下さい。

連絡先：穴戸宏造(代表幹事：徳島大学) E-Mail: shishido@ph.tokushima-u.ac.jp

幹事：安芸晋治(大塚製薬)、石川文博(伏見製薬所)、河村保彦(徳島大学)、小池晴夫(元 塩野義製薬)、笹岡三千雄(ラベニール3000)、角田鉄人(徳島文理大学)、難波康祐(徳島大学)、増井義之(シオノギファーマケミカル)、南川典昭(徳島大学)、三好徳和(徳島大学)